

健全な子どもの育成のために… 小学校での生活を意識して!

就学までに身につけさせたい力

西公園保育園

1月24日、西公園保育園では、就学を控えた子どもの保護者を対象に、若葉小学校の佐藤拓美校長を講師にお迎えして、講演会を開催しました。

佐藤校長からは、小学校入学までに身につけさせたい10の力として、

- ①早起きできる ②朝食をしっかりとる ③早めに登園する
- ④自分の名前・持ち物がわかる ⑤片づけができる ⑥トイレで用をたせる
- ⑦着替えができる ⑧自分の物を管理できる ⑨友だちと仲良く遊べる
- ⑩あいさつ・返事ができ、話をしっかりと聞いて、自分から話すことができる

等の力について教えていただきました。また、入学に関わる心配事や質問についてもアドバイスをいただきました。

和やかな雰囲気の中で、佐藤校長から直にお話をお聞きして、入学に関わる不安が解消されるとともに、小学校の生活の様子について理解を深めることができました。



校長先生から、詳しくお話を聞くことができ、とても参考になりました。入学までに自分の物を自分で管理できるよう、家庭でもがんばりたいと思います。
(近藤 亜希子)

登下校のことを心配していたので、校長先生からお話を聞いて心の準備ができました。朝、もう少し早く起きられるよう、チャレンジさせたいと思います。
(糠森 利香)



接続期の教育の充実をめざして

花巻市教育研究所 保幼小連携研究班



1月27日、花巻市教育研究所教育研究発表会の保幼小連携分科会において、保幼小連携研究班が2年間取り組んできた研究について紹介しました。

保育園・幼稚園から小学校への接続期に見られる課題解決のために、関係施設の職員がそれぞれの施設での保育・教育について理解しあって取り組みを進めることの大切さについて確認することができました。市内の保育園・幼稚園では、4月から始まる小学校での生活を念頭に置きながら、園生活のまとめを進めています。

研究班の研究については、課のホームページ(裏面参照)でも紹介中です。

保育園や小学校の先生の生の声を聞き、自分の保育を振り返ることができた。研究で紹介された内容からは、日頃から意識していることの大切さを再認識することができた。資料を参考にして実践していきたい。

(みなみ幼稚園 伊藤 康子)

職員や子ども同士の交流を実施しながら、今回紹介した事例を各地域の実情に合わせて活用していただくことを期待しています。

(研究班班長 土沢幼稚園長 北山 郁代)

